

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第2区分
 【発行日】平成30年5月31日(2018.5.31)

【公開番号】特開2016-217449(P2016-217449A)
 【公開日】平成28年12月22日(2016.12.22)
 【年通号数】公開・登録公報2016-069
 【出願番号】特願2015-102488(P2015-102488)
 【国際特許分類】

F 1 6 H 45/02 (2006.01)

F 1 6 H 61/14 (2006.01)

F 1 6 F 15/134 (2006.01)

F 1 6 D 13/64 (2006.01)

【F I】

F 1 6 H 45/02 X

F 1 6 H 61/14 6 0 2 H

F 1 6 H 61/14 6 0 2 W

F 1 6 F 15/134 A

F 1 6 D 13/64 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月6日(2018.4.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0051】

なお、支持用ボス40のタービン4側の端面とタービンハブ16との間には、スラストワッシャ46が配置されている。スラストワッシャ46の表面には、径方向に貫通する溝が形成されている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0070

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0070】

円板部61aの内周端面は、タービン4側に折り曲げられて、位置決め部61dとなっている。この位置決め部61dが、タービンハブ16の外周端部に形成されたダンパ支持部16cによって、支持され、径方向及び軸方向に位置決めされている。円板部61aの外周部には、軸方向に貫通する孔61eが形成されている。この孔61eを、係合部材60の第2係合部60cが貫通し、タービン4側に延びている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0085

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0085】

2 フロントカバー

2 b 摩擦面

- 4 タービン
- 2 8 クラッチディスク
- 2 9 プレッシュャプレート
- 3 0 ピストン
- 3 4 ダンパ機構
- 4 0 支持用ボス
- 4 0 b ピストン支持部
- 4 0 c 第2固定部 (連結部)
- 4 1 カバプレート (油室プレート)
- 5 0 バイメタル製のリターンスプリング (温度感知部材)
- 5 1 カム機構 (隙間調節機構)
- C 1 ロックアップ用油室
- C 2 キャンセル用油室
- P 1 第1油路
- P 2 第2油路
- P 3 第3油路